

所管課		生涯学習部生涯学習課												
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策							
	第3章 元気創造都市			04 社会教育			01 人づくりのための仕組みを充実する							
	事業：社会教育総務管理事業													整理番号
目的	社会教育委員会議及び公民館運営審議会を開催する。													
目標	社会教育委員会議においては、社会教育に関する諸計画を立案すること、定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること、また、これらの職務を行うために必要な研究調査を行う。公民館運営審議会においては、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議する。													
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		652	コスト情報・評価	総コスト（千円）		1,525	総合評価 A	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源	652		内訳	事業費	652		効率性		A			
		国府支出金	0			人件費	873		有効性		A			
		地方債	0			公債費	0		市民の視点から、社会教育事業に関する意見を聴取し、社会教育施策に反映することができた。					
		その他特定財源	0			一人あたり(円)	14							
						世帯あたり(円)	32							
	評価理由													
貢献度	施策に対する事業貢献度		A	根拠	市民の視点から、社会教育事業に関する意見を聴取し、社会教育施策に反映することができた。									
今後の方向性	提案された内容について、優先順位をつけ、実施にむけて取り組んでいく。また、各団体に協力を求められる内容については、各団体と協力しながら取組を進めていく。													

事業優先順位		2		細事業：業務の経常経費						整理番号		01		
目的		社会教育事業に必要な備品運搬のために、トラックの借上げを行う。												
目標		社会教育事業に必要な備品運搬のためのトラック等の借上げ。												
事業実施主体		直営		事業開始年度		平成21年度		根拠法令						
事業費・財源	財源内訳			平成24年度		比較		コスト情報・従事職員数			平成24年度		比較	
		事業費（決算額）（千円）		70					総コスト（千円）		149			
		一般財源		70					事業費		70			
		国府支出金		0					人件費		79			
		地方債		0					公債費		0			
		その他特定財源		0					一人あたり（円）		1			
				0					世帯あたり（円）		3			
				0					職員数（人）		0.01			
				0					再任用職員数（人）		0.00			
		今後の方向性		現在実施している事業を継続する。										
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	河内長野市民						
	A		A		A									

事業：社会教育総務管理事業

社会教育委員会議においては、社会教育に関する諸計画を立案すること、定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること、また、これらの職務を行うために必要な研究調査を行う。公民館運営審議会においては、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議する。

また、社会教育事業に必要な備品運搬のために、トラック等の借り上げを行った。

細事業：業務の経常経費

各公民館で実施する「公民館活動発表会」や各種社会教育事業に必要な備品運搬のために、トラック等の借り上げを行った。また、地上波デジタル放送が開始されたことに伴い、使用不可となったアナログテレビを処分した。

